



## マネージャとアシスタントの削除

Cisco Unified Communications Manager 一括管理 (BAT) を使用すると、Cisco Unified Communications Manager データベースにある、マネージャとアシスタントの特定のアソシエーションを削除できます。たとえば、*jmorgan* というユーザ ID のアシスタントが、*rcraig* と *dbaker* というユーザ ID を持つ 2 人のマネージャに割り当てられているとします。このマネージャとアシスタントのアソシエーションを変更する場合、たとえば、アシスタント *jmorgan* を *rcraig* だけに割り当てる場合は、次のようなエントリを持つ CSV データ ファイルを作成して、*jmorgan* と *dbaker* のアソシエーションを削除します。

### 例

```
jmorgan,dbaker
```

## マネージャとアシスタントのアソシエーションの削除

マネージャとアシスタントのすべてのアソシエーションから、マネージャまたはアシスタントを削除する場合は、次の項を参照してください。

- [「Cisco Unified Communications Manager からのマネージャの削除」 \(P.32-1\)](#)
- [「Cisco Unified Communications Manager からのアシスタントの削除」 \(P.33-1\)](#)

Cisco Unified Communications Manager 内にあるマネージャとアシスタントの特定のアソシエーションを削除する手順は、次のとおりです。

### 始める前に

削除する特定のマネージャとアシスタントのアソシエーションのユーザ ID が含まれた CSV データファイルが必要です。詳細については、[第 29 章「Cisco Unified Communications Manager Assistant の使用方法」](#) を参照してください。

### 手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [マネージャ / アシスタント (Managers/ Assistants)] > [マネージャ / アシスタントの削除 (Delete Managers/ Assistants)] の順に選択します。[マネージャ / アシスタントの削除 (Delete Managers/ Assistants Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した CSV ファイルを選択します。

- ステップ 3** 削除のタイプとして、次のいずれかを選択します。
- [1 人のマネージャに割り当てられたアシスタントの削除 (Delete associated assistants for one manager)]
  - [1 人のアシスタントに割り当てられたマネージャの削除 (Delete associated managers for one assistant)]
- ステップ 4** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 5** マネージャとアシスタントを即座に削除するには、[今すぐ実行 (Run Immediately)] オプション ボタンをクリックします。後で削除するには、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 6** [送信 (Submit)] をクリックして、必須のマネージャとアシスタントのアソシエーションを削除するジョブを作成します。
- ステップ 7** このジョブのスケジュールやアクティブ化を行うには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。
- ジョブの詳細については、[第 82 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。
- ログ ファイルの詳細については、[「BAT ログ ファイル」 \(P.83-3\)](#) を参照してください。
- 

#### 追加情報

[「関連項目」 \(P.31-2\)](#) を参照してください。

## 関連項目

- [「Cisco Unified Communications Manager からのマネージャの削除」 \(P.32-1\)](#)
- [「Cisco Unified Communications Manager からのアシスタントの削除」 \(P.33-1\)](#)